



NJM2902

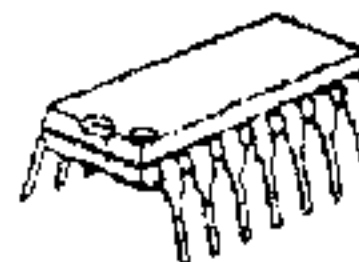
4 回路入り単電源用オペアンプ

概要 要

単一電源で動作する4回路入り演算増幅回路で、同相入力電圧範囲が0Vから始まり、出力電圧も $V^+ - 2V$ まで得られますので低電圧電源での動作に適しており、TTL、DTL回路を直接駆動することが出来ます。特に11脚20脚は自動車電装用として開発されたもので、 $-40 \sim +85^\circ\text{C}$ の動作温度を保证しています。

但し、電磁に使用する場合、仕様に関し営業担当に問い合わせ願います。

外形 形



NJM2902P



NJM2902M

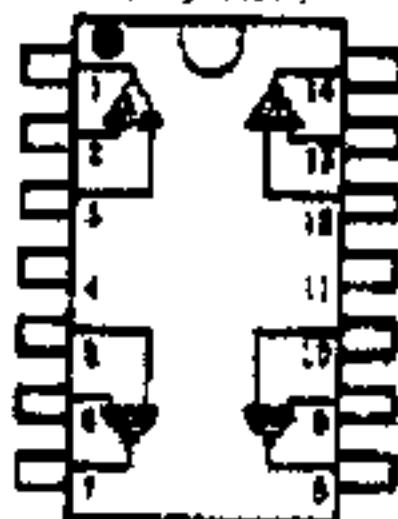


NJM2902T

特 徴 (feature)

- 単電源
- 動作電源電圧 $(+3V \sim +32V)$ *operating voltage*
- 高出力電圧 $(V^+ - 2V)$ *(Max. output voltage)*
- スルーレート $(0.5V/\mu s \text{ typ.})$
- 低消費電流 $(1mA \text{ typ.})$ *(Min. consumption amp)*
- バイポーラ構造
- 外形 DIP14, DMF14, SSOP14

端子配列

N, M, Vタイプ
(Top View)

Pin layout	
1. OUTPUT	8. C OUTPUT
2. -INPUT	9. C+ INPUT
3. INPUT	10. C- INPUT
4. GND	11. GND
5. D- INPUT	12. D+ INPUT
6. D- INPUT	13. D- INPUT
7. D OUTPUT	14. D OUTPUT

内部回路図

(下図の回路が4回路はっています)

